

毛里田の風

9月号



法人理念：多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊重を保持しつつ、心身ともに健やかに育成され、又はその有する能力に応じ自立した日常生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的とする。

法人使命：「志と誇りを高く！自分も周りもしあわせに！そして、円満へ。」

* 仏教の『自利利他円満』の教えより。

社会福祉法人毛里田睦会 理事長 長谷川俊道

ケア理念：自分で選択する人生を 自分らしく生きる

行動指針：1、人を幸せにする専門職として、すべての人に感謝を忘れず笑顔で「ありがとう」を伝えます。

：2、尊厳を尊重し、一人一人が大切にしてきた人生を大切にし、チームで支援します。

：3、プロフェッショナルとして知識を高め、地域に必要とされるサービスを提供します。

社会福祉法人毛里田睦会 特別養護老人ホーム毛里田

9月の行事予定

敬老会



9月のお誕生者

9日	前原 様	12日	竹内 様
10日	村田 様	24日	鈴木 様
		29日	竹部 様



HAPPY BIRTHDAY

《現在の面会の状況》現在群馬県の警戒レベル4と緊急事態宣言対象の間は基本、面会禁止となっております。不安やご心配もあると存じますが、新型コロナウイルス感染症防止にご理解・ご協力をお願いいたします。

毛里田で大切にしている『認知症介護の基礎』を紹介

◎パーソン・センタード・ケアのなかでキッドウッドは、認知症の人が求めている5つの要件を示している。(認知症ケア標準テキストより引用)

- ①なぐさめ(安定性)：心が混乱してばらばらになりそうとき、1人の尊厳性をもつ人間として1つの心にとどまることができるように温かさと力を用意する。
- ②愛着(きずな)：不確定で不安な気持ちに対して、生まれたばかりの乳児が母親を求めよう密着、愛情を求め、それに対する応答が必要。
- ③帰属意識(仲間に入りたい)：孤立ではなく、人と交わっていることで安心感を持ってもらう。注意を引く行動やまとわりつくといったサインを見逃さない。
- ④携わる(役割意識)：人は自分が仲間にとって役に立つ存在であることで安心し満足することができる。そのためにその人の能力や気力を引き出す事。
- ⑤その人らしさ(物語性)：自分が誰であるかを知り、過去から一貫した自分を保つ事ができるようにする。その人の過去の物語りを聴き、内的体験を聞くこと。

* 認知症ケアのポイントは認知症の人と新しい絆を結ぶこと、当事者の尊厳を支え、配慮された言葉づかいや行動をとり、同情ではなく共感するためには、ケアする人は自分なりのセンスを磨くことが大切になる。認知症ケアとは、自分の人生の時間の一部を、それを必要としている人のために自分を磨きながら使うという素晴らしい仕事である。

8月18日に納涼祭を行いました。

射的風的的あてで
景品をゲット!!

★手作り屋台が出現♡
かき氷・ヨーヨー



今月のイベントで敬老会を開催予定しております。入所者様への贈り物の一つとしてご家族様からの『手紙』をお届けしたいと考えております。お忙しいとは存じますが9月13日までに郵送、若しくは窓口までお願いいたします。数の制限はございません。文字だけでなく、絵や写真などがあると伝わりやすい場合もあります。

～ご協力をお願いいたします～。



介護でお困りのことがございましたら、どんなことでもお気軽にご相談ください。

〈ご案内〉月曜日から金曜日の平日9時～17時の間に事務所窓口へお声掛けください。お待ちしております。

連絡先：0276-56-9357

介護支援専門員：石原ひろみ

ダイヤより



3密回避、換気等の感染症対策を十分配慮し、施設内にて“納涼祭、”を開催しました。お楽しみ抽選会やゲーム(的当て、魚釣り、ヨーヨー...)
そして、たこ焼、かき氷、焼きそば、寿司 他たくさんのお祭りならではの味覚とともに”お祭り”の雰囲気に触れることで、心から喜んでいただくことができました。

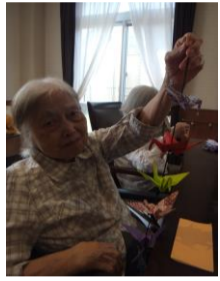


コロナハラスメントの無い社会を目指す「シトラスリボンプロジェクト」の輪を広めようと皆さんでリボンを結び作成しました。



スピードより

鶴の飾りを作ってホールの飾りました♪



夏祭りは美味しいものたくさん食べ、景品もゲット！楽しまれました☺

クローバーより



”納涼祭”を楽しめる利用者様のステキな笑顔です☺



土用丑の日、メインは鰻のメニューでした。



午後のひとは賑やかにゲームを楽しんだり、落ち着いた雰囲気でも熱心に読書されたりと、それぞれの自由な空間を演出しています。



Instagram(morita_tokuyou)でも日々の様子を画像にてご覧いただけます。

看護より

担当：小林Ns

8月20日より9月12日まで群馬県でも緊急事態宣言が発出されております。当施設でもより一層感染予防対策に力を入れ、施設内の感染者ゼロを継続していきたいと思っています。マスク着用が可能な利用者様にはマスクの着用を促し、換気や手すり等の消毒、手指消毒の徹底を行っています。日々の体調の変化を見逃さず、何かあれば、あいファミリークリニックの医師・看護師と連携をとり迅速な対応を心掛けております。

面会ができない期間が続いておりますので、医療的なことをご心配な事などありましたら遠慮せず看護師にご相談ください。



調理より

担当：前原紀子



コロナ渦中外出もできない為少しでも旅行した気分になれるよう郷土料理を提供しています。今月は鮭ずしを提供させていただきました。北海道地方の郷土料理で、鮭には強力な抗酸化作用があるアスタキサンチンや動脈硬化の予防や中性脂肪を減らすDHAやEPAなどが主に含まれています。また鮭はビタミンCと共に摂取すると効果が持続すると言われていたためレモンなどを添えて食べるとよいかと思ひます。